

(別紙4(2))

事業所名 認知症対応型共同生活介護
ひょうたん山そよ風

目標達成計画

作成日: 平成 27年 3月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族との情報交換、コミュニケーションの場が少ない。定期的に行事のお知らせを行っていたが、参加者が少ないため機会が減ってきている。	家族とのコミュニケーションの場を増やす。家族の意向や本人の状態など定期的に情報交換、共有できる機会を作る。	・継続的に行事をお知らせし、参加を募る。 ・面会時には、積極的にコミュニケーションを図り、話しやすい環境作りを行う。より良い信頼関係を作っていくよう努める。	6ヶ月
2	49	利用者と共に買い物に出掛ける機会はあるが、フロアによってバラつきが見られる。日常的な外出支援が不十分であり、施設内にこもりがちである。	利用者の要望や様子に応じて、積極的な外出支援を行う。ホーム近くの喫茶店やスーパーに出かける事で地域との繋がりを作っていく。	・近隣への散歩など短時間の外出支援を日常的に行う。 ・年2回の全体外出を継続し、小規模多機能の利用者、他フロアの入居者と一緒に楽しめる機会を作っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。